

平成30年6月1日
中部地方整備局
河川部河川管理課
三重河川国道事務所

河川に漂着・堆積した流木を効率的に処理する新技術の公募を行い、
実際に現場で試行します

- 出水時などに流れてくる流木は、放置すると河川管理施設等への支障や河川の安全な利用の妨げ等になるため、速やかに除去する必要があります。
- しかし、流木は泥の付着や小石が挟まっている状態であることから、処理に苦慮しています。
- 三重河川国道事務所では、この状況を改善するため、公共工事における新技術活用システム(NETIS)を活用し、流木処理に関する新技術(①流木の玉切りアタッチメント※¹に関する新技術、②流木のチップ化に関する新技術)について、NETISフィールド提供型制度※²を用いて公募することとしましたのでお知らせいたします。

1. 公募技術

三重河川国道事務所管内における流木の玉切りアタッチメントに関する新技術の公募
三重河川国道事務所管内における流木のチップ化に関する新技術の公募

2. 募集期間

平成30年6月1日(金)から平成30年7月31日(火)

3. 公募要領等

国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所のホームページより、公募要領及び申請書様式をダウンロードできます。ダウンロードは6月1日(金)から可能です。

(http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/river/grass_clipping/index.html)

4. 配付先

中部地方整備局記者クラブ、三重県政記者クラブ、三重県第二県政記者クラブ

5. 問い合わせ先

○国土交通省中部地方整備局 河川部 河川管理課

課長補佐 浅井 慎一

電話:052-953-8155

○国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所

副所長 渡邊 伸也

河川管理課長 上野 好隆

電話:059-229-2211(代表)



- ※1:玉切りアタッチメントとは
枝払いをし、木の特徴に合わせ規定の寸法に切断して素材丸太にするためのアタッチメント。
今回は、写真のようなバックホウのアタッチメントとして脱着可能なものを想定。
- ※2:NETIS フィールド提供型制度とは
現場ニーズ等により民間から新技術の募集を行って、フィールドを提供し、事後評価を行う制度

三重河川国道事務所管内における新技術（2件）の公募について

1. 公募概要

【公募技術】

- ・ 三重河川国道事務所管内における流木の玉切りアタッチメントに関する新技術について
- ・ 三重河川国道事務所管内における流木のチップ化に関する新技術について

【公募期間】

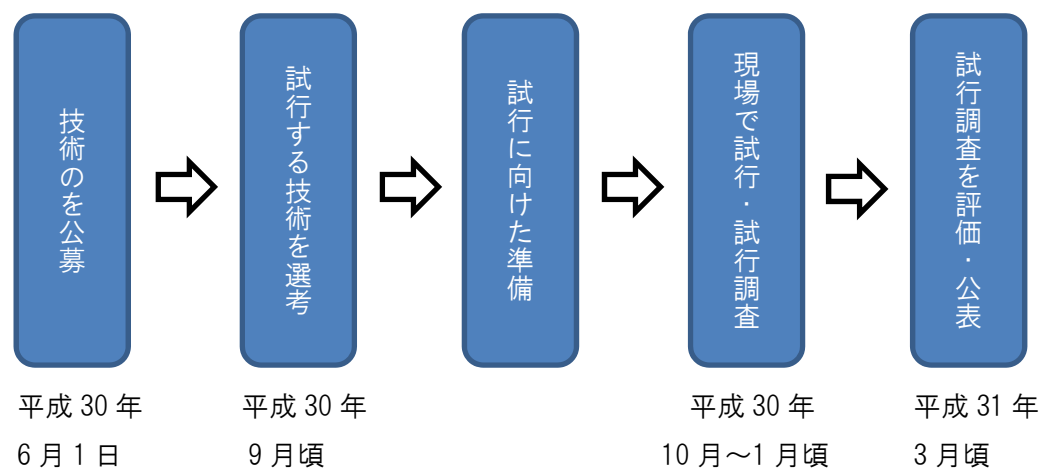
平成30年6月1日（金）から平成30年7月31日（火）

【公募要領等】

国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所のホームページ（http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/river/grass_clipping/index.html）より、公募要領及び応募書類をダウンロードできます。

※ダウンロードは平成30年6月1日（金）から可能です。なお、試行にあたっては、申請技術のNETISへの登録（既登録技術は除く）が必要です。

2. 進め方(案)



- 応募された技術を、三重河川国道事務所等で審査、現場で試行する技術を選考。
- 選考された技術は、三重河川国道事務所管内において試行。
- 試行後、中部地方整備局 新技術活用評価会議において評価を実施するとともに、評価結果を公表。